

医療法人西浦会 介護老人保健施設 長生苑

長生苑ネットワーク

新年度に向けて

花の季節もいつしか過ぎて
葉桜の季節となつてまいり
ました。
新年度から早速、消費税増
税に伴い介護報酬の改定が
実施されました。
介護保険制度も平成二十七
年度の法改正に向けて議論
されています。
今我々にできることは苑内
の基盤をしっかりと築いてい
くことです。
その上で、当施設の使命は
地域の需要に見合った『地
域密着型の施設』、利用者
様を第一に『安心・安全・
快適な施設』の運営を継続
的に提供することでありま
す。
今後とも職員が一丸となつ
て、この気持ちで業務に尽
力していきます。誰にでも
、いずれ老後はやってきま
す。
今後の更なる高齢化社会に
向けて施設サービスの向上
に邁進していかねばならな
いと思います。

春の大茶会



『春の宴のお茶会です』



『笑顔でピース!』



桜花の候、春雨にけむる季
節にお茶会が催されました
。天井からのしだれ桜や、
舞い散る桜の花びらがあし
らわれ、食堂が趣きと風情
が感じられる「ゲストホー
ル」へと様変わり。
それに加えてお抹茶と和菓
子もご用意、はたしてグス
ト（ご入所者様方）に楽しん
で頂けるのだろうか？プレ
ッシャーを感じながらの進
行でした。
お楽しみいただく和菓子の
種類もいくつかあり、
「どれにしようか!」と
迷いながら、お抹茶にも
「ちょっと苦いな!」

「私は美味しいよ!」な
どのやり取りがあり、と
ても微笑ましいお姿に映
りました。
また春にちなんだ歌も合
唱しました。
そんな中、先導していた
職員が身振り手振りで踊
りだすと唄いながらも大
爆笑、そして拍手喝采!
笑顔で楽しまれているグ
ストの方々、いつも傍ら
で見守り続ける職員。
次回も楽しいサプライズ
をお届けできるよう想いを
馳せつつ、春のお茶会
は無事に終了しました。
介護 佐藤 綾子

今後とも皆様方のご支援ご
協力を頂きますよう、改め
てお願い申し上げます。
事務長 宮田 潔

『食中毒予防について』

桜が散り始めつつじ・藤の季
節となりました。
これから〇157等の腸管出
血性大腸菌の感染の時期とな
ります。
食中毒の予防については以下
の対策が有効です。

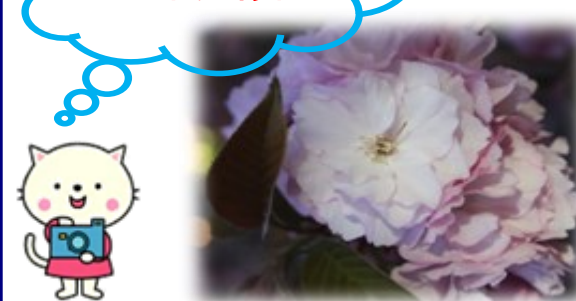
- ①つけない（清潔に保つ）
- ②増やさない（迅速冷却・乾
燥）
- ③殺す（加熱など）



『つけない』生の魚介類や肉
類を調理した器具の洗浄を十
分に分けること。手の洗浄も重
要です。手洗いの際には必ず
石鹸で手を洗い、アルコール
消毒にて殺菌します。

『増やさない』食材は調理の
直前まで低温で保管し、原因
菌の増殖を防ぎます。調理器
具を洗浄した後は速やかに水
分を拭き取り湿気の少ない場
所で保管します。

『殺す（不活化）』食中毒の
原因は七五度以上の環境で一
分以上経つと殆どが不活化し

今回の
ベストショット『桜の通り抜けに
行って来ました〜』

ますが、長時間放置すると少
数の菌が増殖してしまいます
。これらに注意して予防対策
の徹底、個人の健康管理でこ
れからの食中毒予防に努めて
いきたいと思っています。
看護部 塚本真貴子

『施設のおいしい
メニュー』

- ・桜寿司
- ・鯉のたたき
- ・筍の木の芽和え
- ・胡麻豆腐
- ・ミルクゼリー

味よし!
彩よし!「入所・短期入所・通所
利用状況について」

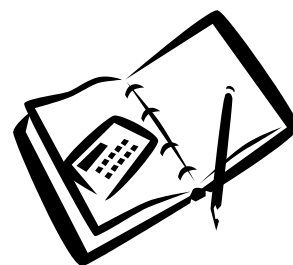
ただいま入所・短期入所・通所
の各サービスおきまして、速や
かにご案内できる状態となつて
おります。
その機会がございましたらぜひ
以下の担当者までお気軽にお問
い合わせ願います。

入所・短期入所担当

支援相談員 岡崎・斎藤

通所リハビリテーション担当

デイケア 住岡・大西



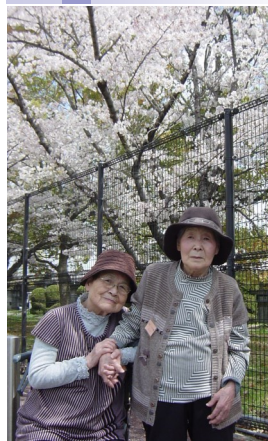
発行

医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

編集後記 無事新年度を迎え、葉桜の季節となりました。
消費税税率アップなど今まで以上に厳しい経済状況です
が、全職員一丸となって乗り切っていきたいと思ひます!
(M)

ホームページアドレス
<http://nishirukai.jp/cyoseien/>



現場に到着すると、満開の桜が皆さんを迎えてくれました。利用者様からは、『わぁ〜綺麗!』『満開やね』と大満足!記念写真にも満開の桜が写り、良い思い出になりました。



普段外出する機会の少ない利用者様にとって、苑の近くの桜を見に行くのも大きなイベントです。行く前から皆さんの顔に笑顔が見られ、『咲いてるかな?』『寒くないかな』とワクワクさ

新生活が始まるこの時期に携帯電話を『スマホ』に換えた山口が先日開催した恒例の花見についてお伝えします。

花見開催・・・デイケア編



『ずっと夫婦円満!』



花より団子!

デイケア副主任 山口 剛生

では、また逢う日まで



昼食には特別食、おやつの際に抹茶を楽しむ春爛漫の日でした。

職員投稿
『奇跡!のホールインワン』
桜花爛漫、泉南カントリー倶楽部17番176ヤード池越えのショートホールの出来事であった。難易度2番目のホールで進行が遅れていて、前の組、後続の組の見守る中、私のティーショットだけは避けたいと念じながらユ一ティリティで放ったボールは矢のごとく青空に消えて行った。大きな声で「乗れ!」「乗れ!」と我を忘れて叫んだ。午前中スコアが悪かったので必死だった。ボールが落下するのを見失っていると、「グリーン!」と大きな金属音が!グリーンオンではないと咄嗟に思った。すると、前の組のメンバーから「入った!」「入った!」の連呼が響き渡った。私は、全身の力が抜けてその場にしゃがみ込んでしまった。後ろの組のメンバーがダイレクタイン(ノーバンドで直接ボールがカップに入ること)のホールインワンは初めて見たとの叫び声が聞えた。

F176 R179 B183



『17番グリーンです』



つり橋を渡ってグリーンに到着して、すぐにホールの中のボールを確認した。私の放ったボールが在るではないか・・・ため息が出て、それから万歳をした。本当に奇跡が起きたのだと思った。しばらくして、我に返ってホールインワン保険に入っていないことが脳裏をよぎった・・・事務 宮田 潔

作って・笑って・食べて・家族交流会

四月十九日(土)に第二回目の家族交流会を開催しました。和菓子職人をお呼びして本格的な季節の生菓子と一緒に作ってもらおうという大胆な企画を実施しました。



最初は上手にできるか心配をされていた人も、一度作ってみると「昔田舎でおはぎや饅頭を手作りしていたのよ」と言っておはぎを楽そうに丸めておられました。息子さんや男の子のお孫さんが来苑している入所様は、

沢山食べて欲しい気持ちから、はりきって作っていたのが印象的でした。小さいお孫さんがおばあちゃんと一緒に作って作業されている光景は微笑ましく、こちらでも嬉しくなりました。家族様からも良い経験ができたと好評でした。秋頃にメニューを変えて実施したいと考えています。

管理栄養士副主任 長田 順子



おもてなし

三月末、毎年恒例の各委員会の年間活動発表会を行いました。よりよい施設サービスを提供できるように、全職員一丸となつて活動していますが、年度末の集大成として発表します。また、この発表会はコンペ形式をとり、最優秀に選ばれた委員会は「全国介護老人保健施設大会」に参加します。これは毎年、全国の介護老人保健施設職員が集い、施設活動発表を行う場です。今年十月に岩手で開催予定となっています。



各委員会代表者が順番に委員会活動の成果と反省を工夫を凝らして発表しました。今回は褥瘡予防対策委員会による施設内での褥瘡予防活動報告が選ばれ、発表者二名が大会参加に向けて発表準備を進めていくこととなりました。そして四月初めには今年度に向けて各委員会による活動テーマ報告会も開催。今まで以上に活発な委員会活動が出来るよう、努力を続けていきます。

事務副主任 南地 章久

